

平成10年度上半期

財政事情の公表

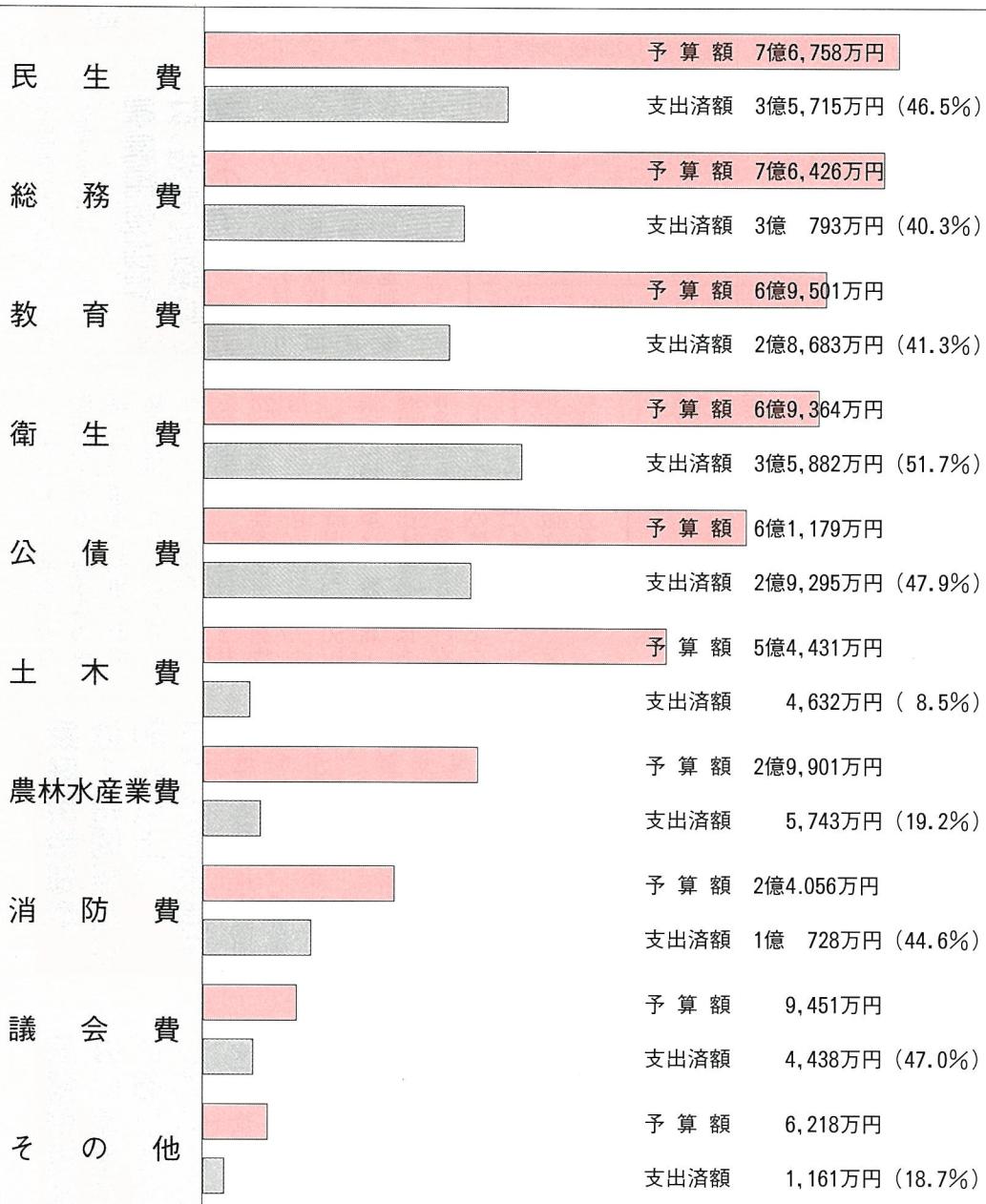
みなさんが納めた税金や交付税、国・県からの補助金など、町の財源がどのように使われているか、町の財政事情を定期的にお知らせしています。

今回は、平成10年度上半期分（4～9月）を紹介します。数値は平成10年9月30日現在です。

執行状況

歳出

歳出予算額 47億7,285万円
支出済額 18億7,070万円 (39.2%)



一般会計歳入の状況は全体の収入計画に対し54.0%が収入済みで予定どおり順調に入っているといえます。項目別にみてみると、地方交付税・町税・繰越金は収入率が高くなっていますが、これらの財源は一般財源と言われ使い道が特定されません。これに対し特定財源とされる国庫支出金・県支出金・町債は収入率が低くなっていますが、これらの財源はその使い道が決まっているため、指定された事業が終わらなければ収入できないものがほとんどです。このため収入の時期は年度末になることが多く上半期の収入率が低いのはこのためです。一方、一般会計歳出の状況は全体の支出計画に対し39.2%の執行率です。町では年度当初からいくつもの事業を計画的に発注から完了まで長い期間を要行っていますが、土地改良や道路整備等の建設事業のように、からいくつもの事業は計画的に実行するものが多數あります。このため全体の執行率は低くなっていますが、事業は計画どおり進んでいますので、これから年度末にかけて順次完了する見込みです。